

対象燃料にLPガス・LNGを追加し、ガスによる加温を行う施設園芸農家の加入募集を行います

- ✓ 省エネとセーフティネットで燃料価格高騰に備えましょう
- ✓ 国と農業者で1:1で積み立てを行い、燃料価格高騰時に補填金をお支払いします
(自身の積立金の2倍を限度に補填)
- ✓ 補填に使用されなかった皆様の積立金は、事業終了後に還付されます
(掛け捨てではありません)

補填期間開始月別申込期限

令和5年1月開始分締切：12月16日(金)

令和5年2月開始分締切：1月16日(月)

までに最寄りの県農林事務所に提出願います。

※国HP記載の申請期限(令和4年12月19日(月))、令和5年1月19日(木)は取りまとめた計画を県が国に提出する期限です。

加入要件

☐ 施設園芸農家 **3戸以上** 又は農業従事者 **5名以上** で構成する農業者団体等

☐ **3年間** で燃料使用量を **15%以上削減** する計画(省エネルギー等推進計画)の作成

※ **既にA重油等で加入されている方は、ガスを含めた計画の策定が必要**

＜支援対象者＝加入希望団体が県に提出する書類＞

☐ 〈総括表〉(別紙1一覧表)

☐ 事業実施計画書(業務方法書様式1、5、7号)

☐ 省エネルギー等対策推進計画(業務方法書様式2号)

☐ 過去5年分の燃油使用量を確認できる書類※

☐ R4チェックリスト(省エネルギー推進計画・セーフティネット事業)

※7年分の書類がない場合でも加入可能な場合もありますので、ご相談下さい。

対象期間

1月 から **6月** までの間から選択してください。

対象燃料

施設園芸(野菜、果樹、花きの栽培)の加温に供する **LPガス**、**LNG** が対象です。

基準価格

・発動基準価格については、LPガスは、日本LPガス協会が公表している卸売価格、LNGは、財務省貿易統計の輸入価格を用いて(一社)日本施設園芸協会において算出

・令和4事業年度発動基準価格

LPガス：106.6円/kg **LNG：57.0円/m³**

毎月の補填単価は、日本施設園芸協会のHPで公表します。

補填積立金

積立金の額は、以下の4つのコースから選択してください。

積立金は、翌月までに一括納入頂きます。

積立金＝積立単価×燃料購入予定数量×1/2

積立コース	積立単価	
	LPガス	LNG
115%コース	16.0円/kg	8.6円/m ³
130%コース	32.0円/kg	17.1円/m ³
150%コース	53.3円/kg	28.5円/m ³
170%コース	74.6円/kg	39.9円/m ³

補填金＝補填単価×当月燃油購入数量×70%※

(当月のLPガス価格-106.6円/Kg)

(当月のLNG価格-57.0円/m³)

※補填単価は、積立コースにかかわらず、同額です。

※価格急騰時等には、100%に引き上げられます。

【お問い合わせ先】 詳しくは茨城県農業再生協議会事務局(以下の連絡先)までお問い合わせください

県庁農林水産部 産地振興課：TEL 029-301-3954

県北農林事務所 農業振興課：TEL 0294-80-3303

県央農業事務所 農業振興課：TEL 029-221-3034

鹿行農林事務所 農業振興課：TEL 0291-33-4117

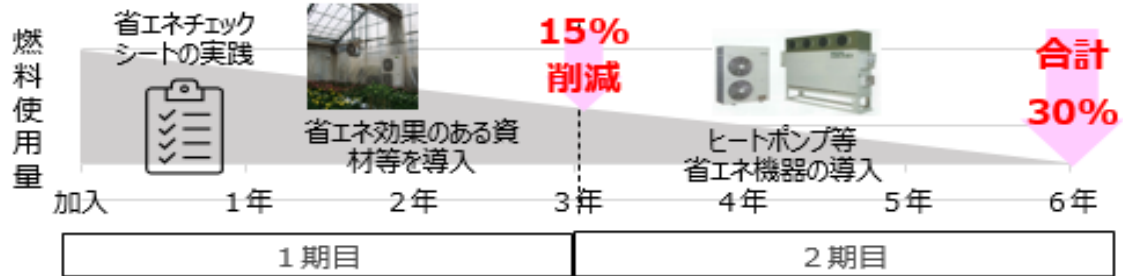
県南農林事務所 農業振興課：TEL 029-822-7086

県西農林事務所 農業振興課：TEL 0296-24-9169

施設園芸セーフティネット構築事業加入に向けたヒント

【省エネルギー対策計画のイメージ】

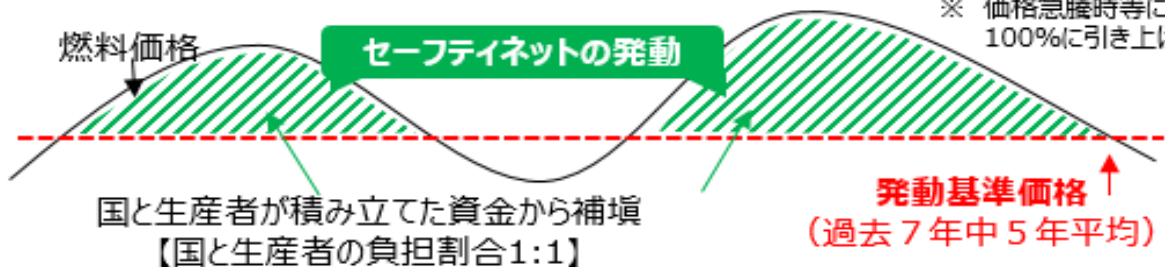
※ 2期目以降に継続加入する場合は、単位生産量(額)当たり燃料使用量を15%以上削減目標（収量増で達成可能）でも可。



【セーフティネット対策のイメージ】

補填金 = 補填単価（発動基準価格との差額）× 当月購入数量の70%※

※ 価格急騰時等には、100%に引き上げ



施設園芸省エネルギー生産管理チェックシート（改定3版）

項目	内容	達成状況
1. 省エネチェックシートの実践	燃料使用量を10%削減	
2. チェックシート以外での削減	燃料使用量を5%削減	
3. 省エネ機器等の導入	省エネ機器等の導入	
4. 省エネ効果のある資材等の導入	省エネ効果のある資材等の導入	
5. 省エネ機器等のメンテナンス	省エネ機器等のメンテナンス	
6. 省エネ効果のある資材等のメンテナンス	省エネ効果のある資材等のメンテナンス	
7. 省エネ機器等の故障の修理	省エネ機器等の故障の修理	
8. 省エネ効果のある資材等の故障の修理	省エネ効果のある資材等の故障の修理	
9. 省エネ機器等の故障の修理	省エネ機器等の故障の修理	
10. 省エネ効果のある資材等の故障の修理	省エネ効果のある資材等の故障の修理	

▲省エネチェックシート



▲省エネマニュアル



▲省エネで収益力向上を

<初めて加入する方>

- 省エネチェックシートの実践で燃料使用量**10%減**とみなせます。チェックシート以外で**5%減**を目指しましょう。

<対策加入前に省エネに取り組んでいる方>

- 燃料使用量削減の基準となる「現在使用量」は、過去7年中5年の平均値を用いることから、7年以内に省エネに取り組んでいる方は、これまでの取組を加味できます。また、地域の標準的な燃料使用量を「現在使用量」とすることも可能です。
- 7年以上前に省エネ機器等を導入した方は、機器や資材の性能向上も検討してみましょう。

▲省エネ通知のページQRコード



省エネや生産性向上の取組に活用可能な補助事業

- 産地生産基盤パワーアップ事業 施設園芸エネルギー転換枠
- 強い農業づくり総合支援交付金
- 産地生産基盤パワーアップ事業 収益性向上対策
- 農地利用効率化支援交付金

検索